厳しく予算をチェック

平成19年3月6日開催の第1回江田島市議会定例会第1日目において、予算審査特別委員会を立ち上げ委員長 上田正副議長・副委員長 太刀掛隼則議員を選出し3常任委員会に付託した。

付託された3常任委員会は、3月12日から3月16日まで委員会を開催し慎重に審議した結果、原案通り可決しました。

▲大君久保田団地

総務常任委員会

本委員会は、3月16日委員会を開催した。担当部署は、総務部・選挙管理委員会・3支所及び消防本部です。

なお、本委員会では、(1)危機的な財政状況(2)市の所有している未利用の土地・家屋(3)予算書事項別明細書(4)市職員の職務状況(5)各施設の光熱水費や維持管理費についての付帯意見は次のとおりです。

付帯意見

(1) 財政運営については、「住民福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果をあげるようにしなければならない」また「常に組織及び運営の合理化に努めるとともに、規模の適正化を図らなければならない」このことを最重要課題として財政計画を図るよう望む。

(2) 江田島市の市有財産の運用・市が借り上げている土地等について、研究検討を行い早急に対応されることを望む。

(3) 予算書の作成に当たっては、議会はもとより市民が見ても理解できるよう改善されることを望む。

(4) 市職員の配置については、適材適所に配置し特定の部課が勤務超過等のないようにし、職員の健康管理等についても十分配慮されることを望む。

(5) 江田島市の各施設の維持管理等について、研究検討され対応されることを望む。

（単位：千円）

積立基金総額	17年度末現在高	18年度末現在見込	19年度末現在見込
	53億87,419	50億18,820	39億26,246

文教厚生常任委員会

本委員会は、3月14日・15日委員会を開催した。担当部署は、市民生活部・教育委員会及び福祉保健部です。

なお、本委員会では、(1)市が借り上げている土地の有効活用(2)統廃合された学校・保育園の土地・建物(3)税金の滞納者・滞納金(4)予算書の配布についての付帯意見は次のとおりです。

付帯意見

(1) 江田島市が借り上げている土地について、検討を行い早急に市の対応を望む。

(2) 統廃合された学校・保育園について、建物・跡地利用等について十分な検討を行い早急に市の対応を望む。

(3) 国保税等の滞納対策について、職員の英知と総力をあげて徴収に努めるとともに、法令に基づく対応をされたい。なお、納税者の不公平感を招きかねないので慎重に事務遂行を行うよう望む。

(4) 予算審議に伴う関係資料については、早期に委員会に配布されることを望む。

▲平成18年３月に閉校した沖中学校

産業建設常任委員会

本委員会は、3月12日・13日委員会を開催した。担当部署は、土木建築部・産業部及び企業局です。

なお、本委員会では、(1)農業の活性化(2)水産業対策(3)下水道の加入促進(4)国民宿舎の活性化(5)交通船事業の黒字化(6)滞納対策についての付帯意見は次のとおりです。

付帯意見

(1) 農業の振興に、担い手確保方策はもとより、安全安心な地場野菜等を生産する中小規模農家の育成・団塊世代対策・遊休農地解消の施策検討を望む。

(2) 水産業関係の補助金交付については、適正な対応をするとともに風評被害対策等については、マニュアル化を行い万全な対策を望む。

(3) 下水道事業については、加入促進を職員の英知と総力をあげて検討し、対応されることを望む。

(4) 国民宿舎事業については、シーサイド温泉や海上ロッジの利用客増を図るため、他の観光機関との連携・アイデア商品の開発また、経営管理に万全を期することを望む。

(5) 交通船事業については、江田島市の人口動態や市民の利便性、経営の安定策を検討し、中長期的な公営企業としての計画を樹立し、経営基盤の強化を望む。

(6) 住宅使用料の滞納対策について、職員の英知と総力をあげて検討し、対応されることを望む。

▲国民宿舎能美海上ロッジ